



日本政策投資銀行との「ちば企業価値向上ファンド」の設立について

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、2020年9月23日（水）、日本政策投資銀行（代表取締役社長 渡辺 一）と共同で「ちば企業価値向上投資事業有限責任組合（ちば企業価値向上ファンド）」を設立しました。

本ファンドは、千葉県とその隣接地域において事業基盤の強化や事業拡大に向けた新規投資を考えている法人を主な投資対象とし、企業育成に関する豊富な投融資実績がある日本政策投資銀行の知見を活かして、資本金ローンや優先株式等の資本金の手法も活用してまいります。

なお、本ファンドの業務執行は、無限責任組合員であるちばぎんキャピタル株式会社（取締役社長 久保島 淳一）およびDBJ地域投資株式会社（代表取締役 本野 雅彦）が担います。

【ファンドの概要】

正式名称	ちば企業価値向上投資事業有限責任組合 (ちば企業価値向上ファンド)
設立日	2020年9月23日(水)
出資総額	30億20万円
有限責任組合員	千葉銀行、日本政策投資銀行
無限責任組合員	ちばぎんキャピタル株式会社、DBJ地域投資株式会社
存続期間	10年(最大2年間延長可能)

【ファンド運営会社の概要】

名称	ちばぎんキャピタル株式会社	DBJ地域投資株式会社
所在地	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目10番地2 ちばぎん幕張ビル10階	東京都千代田区大手町1丁目9番6号
設立	1984年5月	2015年9月(2017年商号変更)
資本金	100百万円	7百万円
代表者	取締役社長 久保島 淳一	代表取締役 本野 雅彦
事業内容	投資事業組合の運営・管理業務等	投資事業組合の運営・管理業務等

以上

「ちば企業価値向上ファンド」スキーム図

